

山行報告書

報告書作成

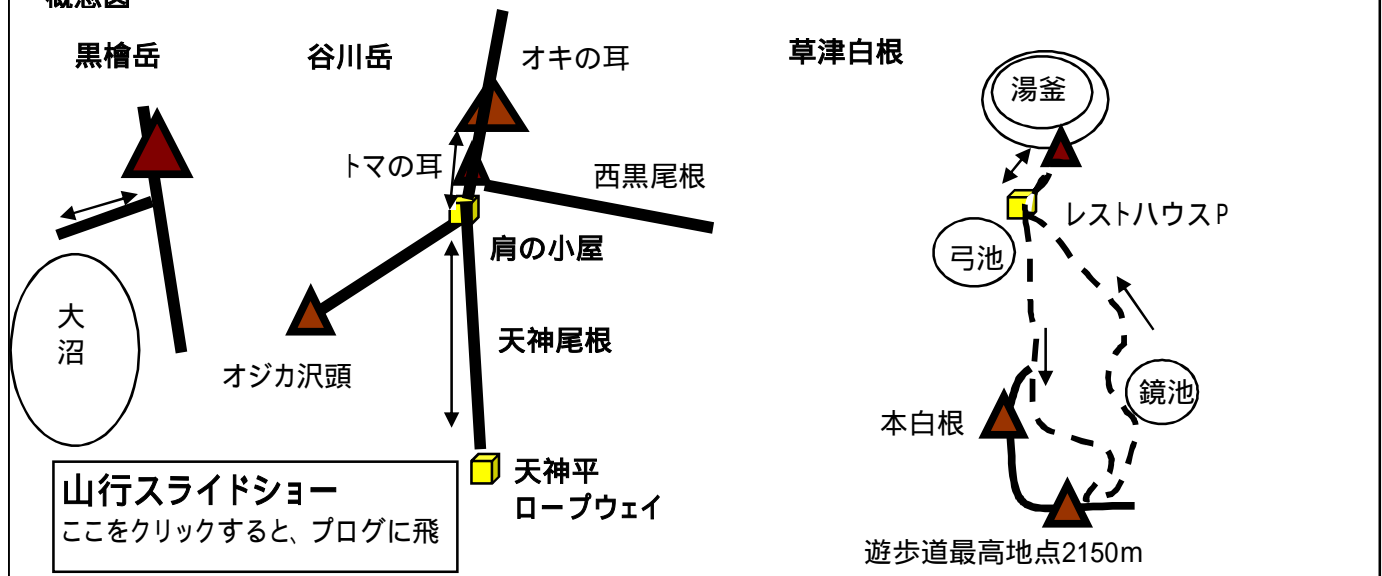
野島

山名 [山域]	谷川、赤城、草津白根	目的と方法	残雪、山小屋泊/百名山
登山期間	2007年5月3 - 4日	山行形態	3山 駐車場よりピストン、周回
参加人数	単独		

行動記録

5月3日 豊田P 2:45 豊田IC3:00 = 前橋IC7:20 = 黒檜山P7:15 8:30発
 黒檜山頂9:30-駐車場10:25 = 12:30谷川ロープウェイP = 12:40天神平-天神尾根 - 15:15 肩の小屋
 16:00トマの耳- 16:15 オキの耳-16:30 肩の小屋 泊
 5月4日 5:00 トマの耳 7:00肩の小屋 - - 9:30 天神平 = 14:00 草津温泉 = 15:00 草津白根P - - 本白根遊歩

概念図



日誌

*当初は30日夜発で1,2の予定だが天候が悪い。結局、3,4日 天候の回復をまって出発。

たしかにまった甲斐がある山行だった。豊田を3時、中央アルプス、南アルプス、北アルプスを眺め 浅間を越えて上州へ。

*赤城山へは 前橋の町を抜けていく。ICありなり 赤城山の看板がでてくる。街の真ん中を通るので、少し時間がかかるが 休みの朝なんで 問題はない。

赤城山

*8:20すでに20台の駐車場は一杯。とおもったら 下山者が車に乗り込んで去っていく。空いた場所にとめて登山開始。

*1時間で山頂へ。霞んでいるが、一通り群馬の山が見える。武尊が立派。谷川も良く見える。

*1時間で下山し 谷川へ向かう。いきながら 肩の小屋へ 電話。宿泊問題無いとのこと。食事も予約する。

谷川岳

*天神ロープウェイで 天神平へ 12:40分 残雪の天神尾根に行く。岩場越えに1,2回 ロープのばしょがあるが 危険なところは無い。残雪、くさり気味の雪の尾根を登る。

*15:15頃 山頂手前の肩の小屋へ。あたかも 通り雨。すこしみぞれ気味。

食堂で受付。今日は17名の泊まりとか。2食 寝具付で 6800円 素泊まりはなんと2000円とか。GWはいつも空いているそうでお薦めです。馬場さん(元群馬県警山岳救助隊長)が食事から一切を運営している。お手伝いは男性1人。

*天候が回復したので 空身で トマの耳、オキの耳へいく。そして 夕日の前に夕食とする。

*残念ながら 西に雲が沸き夕日はみれず。8時頃まで食堂で 談話して 眠る事にする。寝具は 封筒型の寝袋&マットであった。

*朝 4時に 東の空があかるくなり 起床。天気良さそう。皆さんカメラかついで出て行く。私もデジカメもって トマの耳に行く。

至仏より 朝日が昇る。5時05分 よかった。泊まって正解です。紅色から白くなっていく残雪の山々を堪能して 小屋に帰る。

*朝ご飯をいただき ゆっくりして 7時にまた天神尾根へ 下山開始。2時間半で下山し、帰りに一の倉沢を車で見に行きました。

これは凄い。ここで 数百人の御霊が眠るのかとおもうと すこし 背筋が寒くなる。観光地でしたが。

*水上の街道でいのみる味というソバ屋へ。ここは 天ざるが有名。いつもは 舞茸の天ぶらだが、この時期は 山菜の天ぶら にしてくれる。たらの目、アブラナ、フキノトウ、舞茸 おいしかった。そばもそこそこです。

草津温泉、草津白根と292号線

* 新緑が綺麗なロマンチック街道をすすみ 292号線 草津志賀道路に行く。草津温泉では 湯畑の前の温泉に入る。熱めのお湯に入ると筋肉痛が癒される。

* 292号線を登っていく。残雪と笹原が美しい。2時間ほどの周回コースをスノーハイキングする。あらゆるトレースがぐちゃぐちゃになっていて 迷いやすい。今日は天気がよいので 迷いようがないが、探勝道 最高地点で 浅間山、四阿山を眺め 駐車場へ戻る。湯釜も見えました。

* 292号線を志賀、横手山に抜ける。夕日が綺麗。なかなかの景観のコースです。国道最高地点からの白根山は美しいです。

* 信州中野ICの手前の長嶺温泉(400円)で汗をながす。ここは 村の銭湯の雰囲気あり。

* 8時前に 高速に乗り、通勤割引、深夜割引で 6000円程度で 帰りました。